

令和 7 年 1 月 10 日
気象庁大気海洋部

配信資料に関するお知らせ

潮位観測基準面及び潮位表基準面の標高の更新に伴う

潮位データの変化について

(配信資料に関する仕様 No. 30801、No. 30803、
配信資料に関する技術情報（気象編）第 267 号関連)

気象庁では潮位観測地点における地盤変動の影響を考慮し、最新の水準測量結果を用いて、毎年初めに、潮位観測基準面及び潮位表（天文潮位）基準面の標高の見直しを行っています。

令和 7 年についても下記のとおり潮位観測基準面及び潮位表基準面の標高を更新します。これに伴い、FM94 BUFR（二進形式汎用気象通報式）の電文形式で「潮位実況報」及び「潮位観測報」として配信している潮位データのうち、「国の測地基準面に対する潮位」及び「気象潮又は潮位偏差」の値が変わりますのでお知らせします。

なお、電文のフォーマットや配信間隔は変更ありません。

記

1. 更新作業実施日：令和 7 年 1 月 20 日（月）13 時 30 分～14 時 30 分（予定）
（荒天や津波の発生により作業を延期する場合があります）
2. 更新する地点と対象となる電文
別紙のとおり

１．「国の測地基準面に対する潮位」が変わる地点

観測地点名	都道府県	潮位の観測基準面の標高(m)		対象電文のヘッダ
		旧	新	
釧路	北海道	-1.920	-1.896	ISTC61、ISTC81
珠洲市飯田 (臨時)	石川県	-5.985	-5.789	ISTC61、ISTC81
御前崎	静岡県	-1.927	-1.937	ISTC61、ISTC81
阿波由岐	徳島県	-2.642	-2.647	ISTC62、ISTC82
種子島	鹿児島県	-3.756	-3.784	ISTC62、ISTC82

２．「気象潮又は潮位偏差」が変わる地点

潮位表基準面の標高は全ての地点で更新しますので、全ての地点で3 cm 未満の変化があります。